

伊藤志宏 piano
Eri Liao vocal
太田朱美 flute

2023 03月25日 (土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替無) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



Eri Liao

歌手。台湾・台北市出身。幼少時から自身のルーツである台湾原住民族タイヤル族の音楽や踊りに親しむ。東京大学大学院在学中、ジャズに関心を持ちニューヨークへ。文芸創作とジャズを学ぶ。祖母の死をきっかけに本格的に音楽活動に取り組み、現地ミュージシャンとセッションを重ねる中、Billy Harper (ts) ボーカルプロジェクトメンバーに抜擢され、シンガーとして活動開始。ジャズから台湾原住民族音楽、民謡など、古今東西、言語やジャンルを超えて心揺さぶる“うた”の世界を歌い続けている。2017年9月、Eri Liao Trio 1st アルバム「紅い木のうた」発売。2022年7月、第9回国際口琴大会（ベルリン）にて Lubuw（タイヤル族竹口琴）演奏。
<https://eriliao.jimdofree.com/>

伊藤志宏

ピアニスト、ボタニアコーディオニスト、作曲家、アレンジャー、プロデューサー五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。14歳のとき東京交響楽団とペーターベンピアノコンチェルト三番を共演好評を博す。慶応義塾経済学部入学後セロニアスモンクのソロピアノのCDを聞いて「ジャズもいいかも」と思い独学で始め音楽理論も同時に一人で学ぶ。23歳くらいからいつの間にかライブを始めるようになりプロ活動を開始特にドラム、ベースのいない変則形態における演奏には定評がある。今現在、ソロピアノ、ピアノトリオ、多様な編成での独自の活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられる。

<リーダー作>

2012年10月、自身の初リーダー、プロデュース作品「ladies & pianoman」を発表、ウィリアムス浩子、畠山美由紀、青木カレン、一青窈、たなかりかなど10人のボーカルを集め、ジャズスタンダードを独自の解釈で表現。2014年、「ヴィジオネール」と3 cello varistion「タペストリア」をリリース。2018年、3 cello varistion 2nd album「NOCTIODRIA」をリリース。

太田朱美

鳥取県米子市出身。オーディオ機器に精通する父親の影響もあり、さまざまな音楽に触れる機会を持つ。中学より吹奏楽部に入部し、初めてフルートを手にする。広島大学に進学後は、ジャズ研究会に所属し、ジョージファレルのフルートに衝撃を受け、本格的にジャズに傾倒し始める。在学中は自らの専門である蘚苔類を研究する傍ら、広島市内のライブハウスで演奏活動を展開。そのころ広島を訪れるさまざまなジャズメンにそのセンスと力強さを買われ、大学卒業後に東京に演奏の舞台を移し、自らの世界を広げることを決心する。自己のバンド Risk Factor を持ち、2枚のアルバムを発表。様々なグループに参加して、ジャンルを超えた活動も活発に行っている。2019年より、洗足学園音楽大学非常勤講師となる。